



優しい言葉をかければ信頼が生まれる。相手の身になって考えれば結びつきが生まれる。 老子

八代小学校 大運動会に向けて

9月初旬の暑かった日々が懐かしく感じられるほど、朝夕は過ごしやすい毎日です。

10日後に迫った大運動会に向けて、赤団、白団ともに、熱のこもった練習が行われています。

4日の午前中には予行練習が実施され、これから本番に向けての修正をする大詰めとなります。

これまでの3年間は、コロナ禍で行事の縮小や感染症対策を徹底する上でも観客の制限等を余儀なくされてきましたが、本年度はこれからの八代地区を見据え、学校経営方針の基本方針として「**地域の中にあり信頼されるみんなの学校**」を掲げ、保護者（PTA）や地域の方々の積極的な学校への関わりをお願いしているところです。

そこで今年は、来賓として、学校評議員、八代地区選出の町議会議員、区長、民生委員の皆様にもお声かけをさせていただきました。（黒木教頭先生が案内文書を作り、出欠の集約をしてくださいました。）さらに、新入児童による**30メートル走も復活**させ、小学校という環境を体験してもらいます。

多様な機会に八代小学校の児童の姿を見ていただくことで、地域の方々が本校への親しみや愛情を感じていただくことを願っています。（児童も先生方も地域に貢献していきたいという気持ちが増すものと期待しています。）

ここで、各団を盛り上げるために奮闘している6年生団長のコメントを紹介します。

赤団 団長
小森 大晴さん

昨年度の運動会は、白団にW優勝を取られてしまったので、今年はみんなで協力して、W優勝を取りたいです。

白団 団長
今村 妃那さん

私が団長になったからには、「最高だったな」「この人が団長でよかったな」と思ってもらえるように頑張りたいです。

最後まで
あきらめない八代っ子！
もえつきろ！！
めざせ W優勝！

予行練習では、プログラムのはじめにあるエール交換において、**お互いの団をリスペクトし、八代小学校を盛り上げていこう**という児童全員の気持ちが伝わってきました。さらに、練習を積んで、本番では最高の大運動会にしてくれるはずですよ。

ご家族、ご親戚、地域の皆さんで、児童の頑張る姿をぜひご覧ください。お待ちしております。

地域の交通安全のために

私たちは多くの地域の方々に見守られ、安全な日常生活を送っています。バスが到着する時間帯に合わせて、生徒指導担当の桐山先生と八代郵便局周辺で児童の登校の様子を見届けるようにしていますが週に2～3回、八代小学校と八代中学校の児童生徒や、自家用車等を使って通勤されている方々の安全を願って、立ち番指導をしてくださっている方がおられます。入田俊幸さんです。（待ち合いてお世話になっている入田和子さんのご主人です。）



今では100名の児童がバスで通学していますが、実際に挨拶をしたり、お話をしたりしたことがある児童は限られていますが、長い間、ずっと見守り続けていただいております。ありがたいことです。

先日、本校の6年生児童が八代中学校の生徒と「交通安全のお守り」をつくる交流行事がありました。この行事は長く続けられていると聞いていますが、中学生になったら自転車通学をするということもあり、**危険箇所をあらかじめ知り、登下校中には自分の身の安全は自分で守るという意識をもたせる意味合い**があるように感じています。

安心、安全が担保されてこそ、幸せな生活を営むことができます。

「自分にできることは何か」「大切な人を守るためにできることは何か」を自分ごととして今一度考え、誰もが幸せになる社会を作りたいですね。

1年生も頑張っています！

10月5日の3時間目に、1年生を対象に「**食に関する指導**」が行われました。本庄中学校の栄養教諭で、国富町のおいしい給食の献立を作ってくださる根之木涼先生が、「食事のマナーを知ろう」という題材で授業をしてくださいました。（1年生の保護者を対象に行った給食試食会で、お話をしてくださった先生です。）

「みんなで気持ちのよい食べ方をしよう」というめあてを設定し「食事のマナーを守ると気持ちのよい食事になる」ということを学びました。

これまでの食事のとり方を振り返りながら、「姿勢」「配膳のしかた」「食器や箸の持ち方」「挨拶」などの大切なポイントを習得できたようです。

1年生もずいぶん八代小学校に慣れ、先生方にはもちろん、お客様や地域の方々にも緊張せずに話をするようになっていきました。子どもたちの**若竹のような成長を実感**する毎日です。



これから、他の学年でも指導をしていただきます！